

市原ロータリークラブの
わだち

市原ロータリークラブ 創立時資料

創立年月日	1964年6月22日
承認年月日	〃 7月11日
スポンサークラブ	千葉ロータリークラブ
特別代表	本部 眞之
認証状伝達式 場所	1965年3月27日 五井中学校講堂
R I 認証クラブ番号	15028
地区内クラブ創立順位	23番目
創立会員数	29名

認証状



国際ロータリー認証状伝達式 1965年3月27日



へんせん バナーの変遷



1964～1980年
古城江観氏デザイン



1964～2004年
小出善三郎氏デザイン



2004年～現在
左京武允氏デザイン

さきょう たけのぶ

第3代作者(左京武允氏)の言葉

「波」歴史と文化遺産の豊かさを誇り、且つこの半世紀で産業都市として大きく躍進した市原市。

出来るだけこれらの要素をデザインするに当たり、伝承すべきものを探り、且つユニークで創造的な発想をもってこれを形として表現したつもりです。

左京 武允氏

《 略 歴 》

中国・青島生まれ

S28年東京芸術大学工芸科図案部卒

市原市市制25周年制定の市の木「いちょう」、市の花「コスモス」

市の鳥「うぐいす」のシンボルマーク作成

例会場の変遷

創立総会 1964.6.13 五井白山閣 創立会員29名

例会場 1964.6.13 千葉相互銀行市原支店
1966.2.3 旭硝子千葉工場見学者ハウス
1968.7.1 千葉出光会館
1970.7.1 姉崎ロイヤルホテル
1976.7.1 五井ポポロ3階
1977.7.1 姉崎ロイヤルホテル
2005.7.1 五井グランドホテル
2018.7.5 淡粋

地区と年会費の変遷

年	地区	年会費
1964 ~ 1967	358地区	?
1967 ~ 1973	357地区	8万円
1973 ~ 1976	349地区	10万円→13万円
1976 ~ 1991	279地区	16万円→18万円
1991 ~ 2016	2790地区	18万円→20万円
2005 ~ 2017	//	20万円→24万円
2017 ~ (例会を月4回から月2回に変更)		24万円→18万円

市原ロータリークラブの
主な出来事

市原RCの主な出来事

- 1967 京葉高校にインターアクトクラブを提唱 設立
- 1969 5周年記念式典 (出光会館)
- 1971 定款・細則を作成しクラブの体裁が整う
- 1972 会員同士の呼称を「さん」付に決める
- 1974 10周年記念式典 (出光会館) 大山名人講話
// PJ.RCと姉妹関係締結 第1回訪問
- 1977 第330地区大会参加しPJ.RC 第2回訪問
- 1978 PJ.RCガネサン他 10名 第1回来訪
- 1979 ニコニコボックス 100万円突破

市原RCの主な出来事

1983 PJ.RCと短期交換学生取決め 第3回訪問
マレーシアからシンガポールでホットしたところ



市原ロータリークラブ 「善意と友情 二十年のわだち」より

泣き泣き受けた分区代理 姉妹クラブ、PJRCと締結

小 出 善 三 郎



昭和40年、34才の時、伊藤幹事にすすめられて、市原ロータリークラブに入った。
それから数えて19年になる。

入会して9年目、43才の時、河合会長がやってきて、次年度の会長をやれという。

先輩たちから、ロータリークラブの役員は「ノー」と言うてはいけないと教えられていたので、しぶしぶ引き受けた。ロータリー歴や年齢から見て、別に不自然ではないが、力量不足を理由に、さんざん固辞したが、どうしても許して貰えなかった。

会長としての1年間は、今考えても恥しいほど、だらしなかった。実績らしいことは、ペタリングジャヤとの姉妹クラブ締結くらいのものであろう。しかし、このことは、後々までも、双方のクラブに迷惑をかけて、申し訳ないと思っている。

会長が終ってやれやれと思っていたら、翌年の昭和51年、45才の時、切替会長と外山幹事が来て、こんどは分区代理を引受けろという。

これには驚いた。

誰に指名しても逃げられてしまって、不名誉ながら、当クラブは、分区代理の推薦を辞退しなければならぬところまで追い込まれていたのだ。

強引に責められて、とうとう承諾してしまった。

その晩、荒井、外山、三木、寺嶋の各会員と一緒に、スナックで酒を飲みながら、大荒れに荒れた。別に、泣き上戸ではないけれども、その日だけは、涙をぼろぼろこぼしながら4人に絡んでいた。

それから10日後に、まさか酒の飲み過ぎではないが、突如黄疸が出て、急性肝炎で入院してしまった。

幸いにして、2か月で治ったが、青白い顔をして、他クラブへの挨拶回りは大変であった。

当時、赤木ガバナーは、明治36年生まれで73才、親子ほどの年齢差があった。

歴代ガバナーの中では、決して目立つ方ではない。故、川名パストガバナーが評されたように、なかなか芯のある気骨と、適度のユーモアを備え、そして、人の痛みを知る心を持ち合わせた、人間性豊かな人柄に、とても魅せられ、教わること大であった。

分区代理の任期中、ガバナーに頼まれて、当クラブのポール・ハリス・フェローを、ゼロから5人に増し、準フェローを7人に増して、地区財団優秀クラブの表彰を受けた。

無理矢理分区代理をさせた代償に、クラブの友人たちが、協力してくれたのだ。大変嬉しかったが、おかげで、次の年、地区の財団推進小委員会の委員を命ぜられてしまった。

青山パストガバナーから、分区代理の補佐道は、虚心坦懐、つまり、おのれを虚しゅうして、ガバナーの徳をなす、ことだと教えられていた。出過ぎてもいけないし、引っ込み過ぎてもいけない。

与えられた任務は全うしたつもりだが、クラブの名誉を汚すことがなかったかと、今でも、メーキャップに行くたびに、当時を思い出して、冷や汗が出る。

どこのクラブへ行っても、大勢の大先輩が目を見光らせているので、寿命が縮む思いだった。もうこりごりだ。

今だったら、きっと肝硬変になって、あの世行きだろう。

市原RCの主な出来事

- 1983 ロータリー情報研究会を第3分区で実施
// 地区「夫人の集い」に参加
// 第1回PJ短期交換学生5名受入 1ヶ月間
- 1984 20周年記念例会 (出光会館) PJより家族共32名
S.K.D 交通広報車寄贈 第2回来訪
// 第2回PJに交換学生6名+教師派遣
- 1985 PJ.RC表敬訪問 10名 第4回訪問
// 第3回PJ交換学生6名受入 以後継続
- 1987 齊藤 博 会員ガバナー就任
地区大会 市原市民会館 藤原弘達 ひろさちや SKD

市原RCの主な出来事

1984 20周年記念事業

市原市へ交通広報車寄贈

二十周年記念事業

市原市へ交通公報車寄贈



市原ロータリークラブより市原市へ寄贈
された市原警察使用の交通パトロール車

市原RCの主な出来事

1984 松竹歌劇団 SKD
市原RCの定番(?)



現在の松竹歌劇団 (SKD) について

オフィスSTAS(スタス)は平成4年、松竹歌劇団(SKD)OGの千羽ちどり、高城美輝、明石薫、銀ひ乃での4人が、それぞれの頭文字をとって「STAS」と名付け、発足。都内のホテルをはじめ、全国各都市でディナーショー、イベント等、数々の公演されている。現在では若手のダンサーも多く参加しているそうです。

OFFICE STAS概要

商号 : 有限会社 スタス
所在地 : 〒111-0034
東京都台東区雷門1-16-11 チドリ屋ビル202
電話 : 03-5828-3891 (FAX共通)
E-Mail : skd-og-stas@j-bolero.com
URL : <http://skd-og-stas.j-bolero.com/>



市原RCの主な出来事

1988 市原中央RC創立総会 8名新クラブへ移籍
// 330地区大会出席しPJ.RC 第5回訪問



市原RCの主な出来事

1989 25周年記念式典 浜野玉姫殿 記念植樹



市原RCの主な出来事

- 1989 「静かな駅とアメニティ教育」のフォーラム開催
- 1990 PJ.RCから15名(夫妻) 第3回来訪
- 1992 PJ.RCへ24名(夫妻とも) 第6回訪問
- 1993 **初の女性会員入会**
// 30周年記念式典 市民会館 小ホール
春日宏美とプリティガールズ
R財団 米山 社会福祉 PJ福祉事業寄付
- 1998 PJ.RC 26名(夫妻とも) 第5回来訪
- 1999 35周年記念事業 スロバキア民族舞踊団公演

30周年記念式典 春日宏美とプリティガールズ



35周年記念事業 スロバキア民族舞踊団公演

SARISAN

スロバキア民族舞踊団シャリシャン

1967年に設立。東スロバキア・シャリシエ地方の中心都市プレショフに本拠を置き、主として学生からなる約60人の団員を擁する。スロバキアでは最高水準のアマチュア舞踊団に数えられ、その声価は国外にも及び、公演した国はヨーロッパ18か国をはじめ北米、南米、アフリカ、アジアの諸大陸にまたがり、1998年にはシチリアで開催された国際民族舞踊祭では最高賞を獲得した。日本公演は今回が初めてで、来日するメンバーは踊り手16人、歌手5人、楽士9人、振付1人、マネージャー1人の計32人で、以下の人たち。



市原ロータリークラブ 創立35周年記念事業
スロバキア民族舞踊団「シャリシャン」市原公演

SARISAN

SARISAN

入場券

1999年1月23日(土) 午後1時開演(開場12:30)
入場料: 無料 全席自由 会場 市原市市民会館大ホール

全席自由

市原RCの主な出来事

- 2004 40周年祝賀会 ニューオータニ 上総国分寺
尼寺跡に山桜を植樹 熊坂牧子 (ソプラノ)
40周年記念誌発行
- 2006~08 白鳥政孝会員 ガバナー就任
地区大会 ニューオータニ 塩川清十郎
- 2006 PJ.RCから地区大会に参加 第6回来訪
- 2008 地区大会 ニューオータニ 藤川 享胤
// 市原中央高校IA認証状伝達式
- 2010 米山奨学会学生 受入

40周年記念写真



40周年記念植樹



国分尼寺回廊と40周年記念植樹の山桜

市原RCの主な出来事

- 2011 PJ.RC50周年式典参加 第7回訪問
- // 東日本大震災発生 原発事故発生
- // 交換学生 急遽帰国
- 2014 創立50周年記念式典
- 2015~ クラブの再興に奔走(万崎、西村-年度)
今の市原ロータリークラブの礎を築く。
- 2016 表彰授与 週報、100%PHクラブ、ポリオ貢献

市原RCの主な出来事

2017-18 定款改定により年会費を18万円とする

①例会回数の変更(毎週から月2回+移動例会に変更)

②委員会構成の変更(小委員会を無くして1人1委員会制へ)

例会回数を減らした分、委員会活動を活動しやすくするため。

CLPの実践。

③例会回数を減らした分、年会費を変更。24万→18万

小池会員、ガバナー補佐就任

2018 例会会場 五井グランドホテルから淡粋に変更

2019 創立55周年記念事業(千葉交響楽団)

市原RCの主な出来事

2019 新型コロナウイルス感染拡大防止の為
米山記念奨学生卓話、親睦旅行、挨拶運動 **すべて中止**
「緊急会員応援企画」

6/10八つはし、6/16かんしゃ、6/20一の膳、6/24淡粋、6/30仁寺洞
例会開催日を水曜日から**木曜日に変更**
東京ロータリークラブを11名でメーキャップ
地域貢献基金は無し。台風被災の為、市原市へ寄付

2022 100%PHクラブ、ポリオ貢献、会員増強 **地区での表彰**

創立からの奉仕活動

創立からの奉仕活動

- 1965 五井中学校へ記念品贈呈
- 1965 市原警察署に白バイ拡声器寄贈
- 1965～1972 ボーイスカウト援助
- 1965～1971 京葉高校奨学金贈呈
- 1966, 1970 加茂・南総地区水害見舞金
- 1966 中学生弁論大会に寄付
 - // 保健所へ陳列棚寄贈
- 1965～1972 交通安全協会に横断用旗を寄贈
 - カーブミラー設置他
- 1965～1971 養老院へ慰問

創立からの奉仕活動

1968, 1969, 1973 車椅子の寄贈

1968 八幡 五井 姉崎駅に屑籠設置

★1967~2004 京葉高校 IA 結成から提唱クラブ

1969 保健所と共催 診療奉仕活動

1970, 1974 GSE受け入れスコットランド、アメリカ

1970~1971 平和園に援助金を拠出

1970, 1971 公害防止の一環として植樹

1973 身障者へ補助器具贈呈

1974 老人福祉センターにTV, 送設備寄贈

1975 市原福祉事務所に50万円寄付

創立からの奉仕活動

- 1975 酒枝会員のフィリピンにレントゲン車寄贈の応援
 - // 袖ヶ浦養護学校に40万円寄付
- 1976 IAクリスマスパーティに平和園児童35名招待
 - // 歳末警戒警察官の労に贈呈品
- 1978 職業奉仕事例集発行
 - // オーストラリアIAC受け入れ
- 1979 ロータリー財団奨学生派遣
 - // アメリカ ロスアンゼルスIAC受け入れ
 - // 婦人消防士4名,警察官2名職業奉仕賞

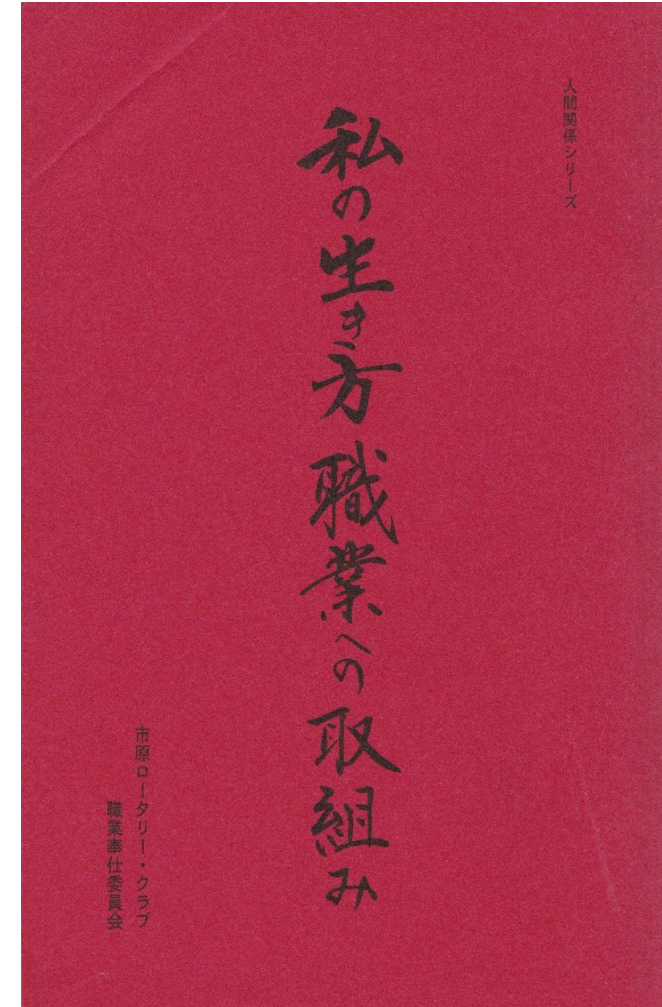
創立からの奉仕活動

- 1980 ローター75周年記念事業 1万円/人寄付
- // // 老人ホーム花水木を植樹
- // // 交通安全標識塔設置
- ★1981 財団奨学生派遣 榊原さん, 田中君
- // // 受入れ ターニャ(イリノイ州)
- // // 陸上自衛隊下志津高射砲学校見学
- 1981~1985 530運動にジュース900缶 10万円
- 1985 市原学園に10万円寄付
- 1986 職業奉仕賞 消防局、ロイヤル、郵便局
- // // 緑化運動 いちはら刑務所に植樹

交通安全標識 山田 守さん作



職業奉仕委員会



陸上自衛隊木更津ヘリコプター団訪問 1989 幹部の方々と懇親会を開く



創立からの奉仕活動

- 1988 マレーシア脳性麻痺協会に千ドル寄付
- 1991 歌舞伎観劇 国立劇場
 - // 千葉県中学校剣道大会主催
- 1992 有秋園 看護師 職業奉仕賞
- 1993 刈羽.柏崎原子力発電所見学
 - // 長期交換学生受入&派遣
- ★ 1995 川副千尋 (かわぞえ ちひろ)さんミニコンサート開催
 - // 市原高等技術専門校見学 職業奉仕
- 1996 「ロータリーのしおり」発刊 齋藤博会員
 - // 「ないことの美しさ」 // 山田守会員

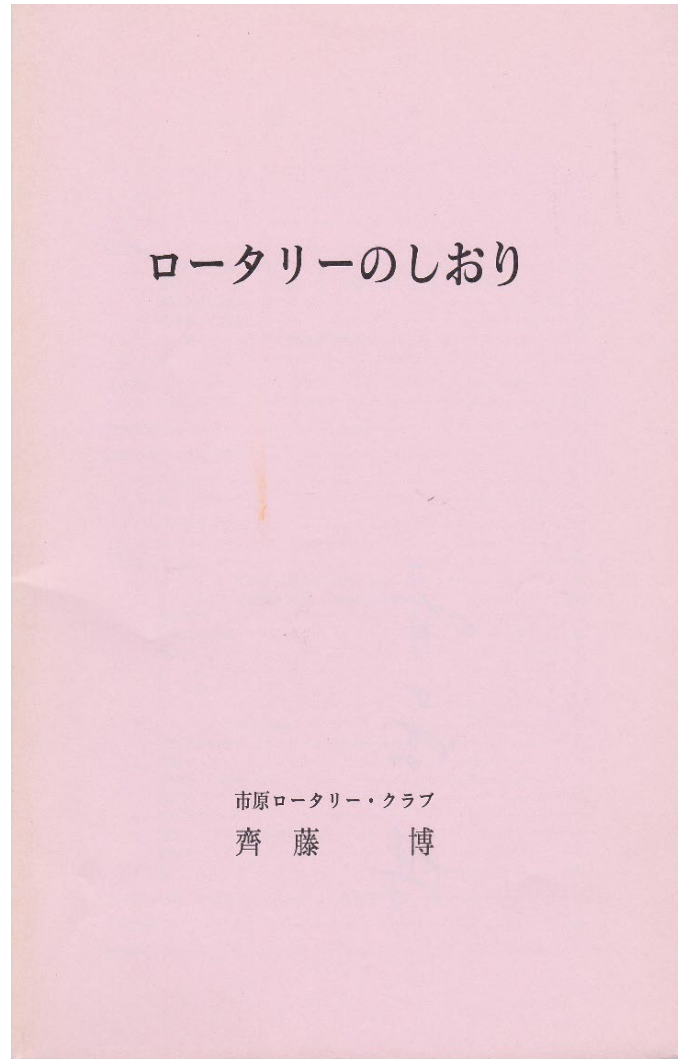
1993 刈羽.柏崎原子力発電所見学

炉心に立つ

行形亭にて



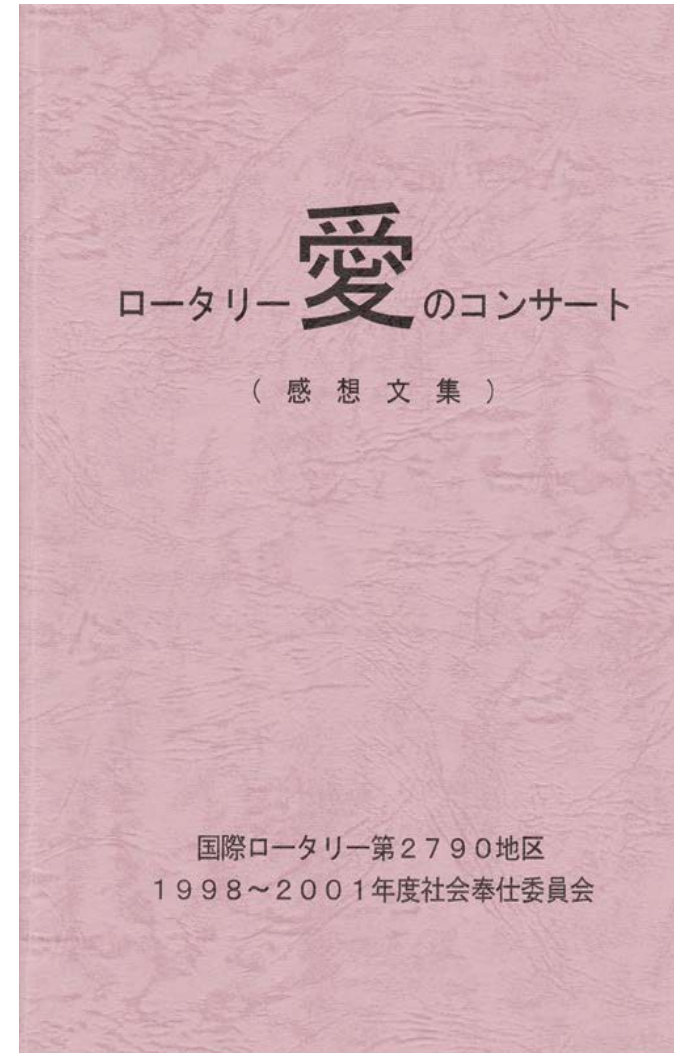
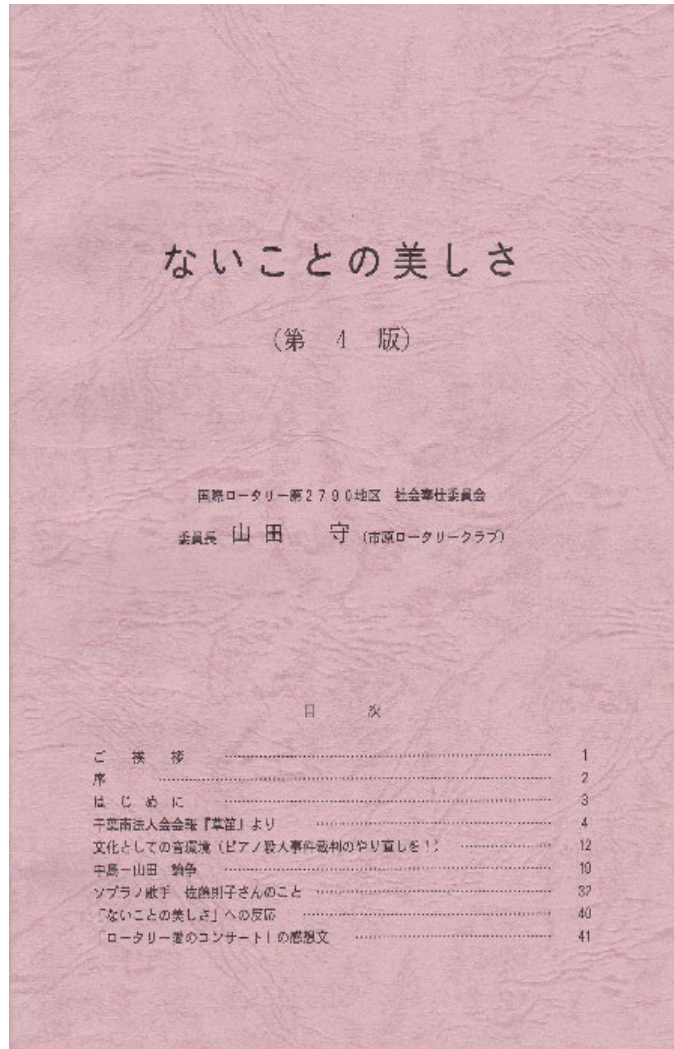
1996 齊藤 博会員の著作 < ロータリーの思想 >



目次

序	1
まえがき	3
ロータリー発生史	6
日本ロータリー史(1)	36
日本ロータリー史(2)	49
クラブ奉仕	64
職業奉仕(不況に強い哲学)	74
社会奉仕	92
国際奉仕・世界社会奉仕	113
新世代のための奉仕(青少年奉仕について)	127
ロータリーの組織	150
ロータリーの組織管理論	169
参考文献	202
履歴	204

1996 山田 守会員の奉仕活動



1993 長期交換学生 カーラさん(オーストラリア)受入
1993 // 木島さん (//) 派遣



クラブ親睦ゴルフ大会



創立からの奉仕活動

- 1996 東電 福島第2原子力発電所見学
- 1998 // 葛野川水力発電所見学
- 1999 // 六ヶ所村原子力処理所見学
- // PJ.RCニッパ脳炎救済ファンド101,000寄付
- 2000 横浜火力発電所見学
- 2001 東電福島第1原子力発電所見学
- 2002 ロータリー情報講座(斎藤会員)開催
- // 酒枝会員(創立会員)を囲む座談会収録
- 2003 東電常陸那珂火力発電所見学

創立からの奉仕活動

- 2003 岡本太郎記念美術館長 岡本敏子氏
卓話 市原中央RC合同例会
- 2006 東電六カ所村施設見学
- 2007 能登半島地震災害義援金
- 2008 新潟中越地震災害義援金
- // 東電奈川渡ダム発電所見学
- // 市原中央高校IA 認証状伝達式
- // 国際交流協会にコピー機寄贈
- 2008~地域社会貢献基金立上げ

創立からの奉仕活動

- 2010 ライオン千葉工場見学
- 2011 東日本大地震災害義援金の送付
// 隅田川下り(屋形船)
- 2012 鴨川亀田病院見学
- 2013 伊勢神宮参拝 一泊親睦旅行
- 2014 放射線医学総合研究所見学
// 横須賀、鎌倉、横浜親睦旅行
- 2015 東京湾クルーズ、歌舞伎観劇
- 2015~ 挨拶運動を展開

創立50周年以降、奉仕活動が減退

創立からの奉仕活動

- ・2019「緊急会員応援企画」

6/10八つはし、6/16かんしゃ、6/20一の膳、6/24淡粧、6/30仁寺洞

- ・2020-21 チバニアンセンターに

ワイヤレスガイドシステムを寄贈

- ・2021-22 『地球環境保全プロジェクト(河川敷清掃)』

桜さんさん会

同年 ロータリー財団奨学生派遣 (保川さん)

- ・2023年 3月13日 から マスク着用ルールの緩和

- ・2023年 5月 8日 より 季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げ

これからの奉仕活動について

今年度の「あいさつ運動」は6月の選挙を踏まえて中止の予定。

2023/3 市原市教委 課長補佐 女性職員にストーカーやセクハラ行為 懲戒処分

2022/8 市長印を不正使用、公金の不適切処理で職員処分
消防局の3人はパワハラ(2023/2 懲戒処分)

2022/7 元O議長ハラスメント行為発覚

2022/2 元N議長政務活動費不正受給発覚 など。

これからの奉仕活動について

セントルイス国際大会の決議委員会によって提案されたのは 1923 年 6 月 21 日（決議されて今年で100年）

『決議23-34』に従って。

「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

ロータリーにおけるすべての活動（四大奉仕）の指針であり、すべての活動をコントロールする規範となる文章であるということ。

これまでの奉仕活動の歴史を学んだ上で。

これからの時代背景に合った内容を

会員の皆様と模索して参りたい。

ご清聴

ありがとうございました